＜教材・教具の写真＞

教材名	**黒板掲示用 楽器絵カード・音符カード （打楽器演奏をスムーズに行うためのもの）**
学習内容	・いろいろなリズムで打楽器を鳴らす。
活用方法	① 大太鼓、小太鼓、コンガ、タンバリン、カスタネット、マラカス、ギロなどの打楽器の絵カードを準備する。 ② 鳴らす音の長さが分かる、四分音符、四分休符、二分音符、八分音符などの音符カードを準備する。 ③ 打楽器を鳴らすタイミングが分かるように、絵カードと音符カードを黒板に掲示する。 ④ 楽器を鳴らすところは、「タン」、休むところは「ウン」という言い方で練習を繰り返すようにする。 ※　音符カードの掲示は、子どもの実態に応じて4 小節ずつぐらいにし繰り返しスモールステップで練習していくのも良い。 ※　音符カードを黒板に掲示させるなど、子どもにも簡単なリズムをつくらせることで、さらに楽しく打楽器の学習を進めることができる。